（様式１－４）

### ヒト受精胚作成研究進行状況報告届出書

　　年　　月　　日

　こども家庭庁長官　殿

　文部科学大臣　殿

○○大学法人

○○大学　学長

○○　○○

研究の進行状況について、使用責任者から研究進行状況報告書の提出を受けたので、ヒト受精胚の作成を行う生殖補助医療研究に関する指針第５章第３（２）の規定により、当該報告書の写しを別紙のとおり提出します。

（記載要領）

・申請書の最終版の正式な提出にあたり、押印は不要。ただし、機関の手続上押印が必要な場合は、押印を妨げない。

（なお、こども家庭庁及び文部科学省における申請書の事前チェック後、最終版を提出する　際、押印をしない場合は、申請書１枚目の右上に朱書き枠囲い（18ポイント以上）で正本と明記の上、メールでファイルを提出すること。押印をする場合は、押印した書類の原本を郵送すること（正本の表記は不要）。）

（様式１－４別紙）

### ヒト受精胚作成研究進行状況報告書

（１）研究計画の名称

|  |
| --- |
|  |

（２）研究機関の名称及びその所在地並びに研究機関の長の氏名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究機関の名称 | | （記載例）  ○○大学○○学部 |
| 所在地 | | （記載例）  〒×××－××××  ○○県○○市○○３－２ |
| 研究機関の長 | ふりがな |  |
| 氏名 |  |
| 職名 | （記載例）  国立大学法人○○大学　学長、○○法人　理事長　など |
| 研究機関の長  の代行者 | ふりがな |  |
| 氏名 | （記載要領：代行者を選任している場合は記載。） |
| 職名 | （記載例）  国立大学法人○○大学○○学部長、○○法人○○病院　病院長　など |

（３）研究責任者の氏名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究責任者 | ふりがな |  |
| 氏名 |  |
| 所属部署 |  |
| 職名 |  |

（４）研究の進行状況

|  |
| --- |
| （記載要領：研究計画の進行状況、達成状況等について記載。） |

（５）配偶子及びヒト受精胚の取扱状況

|  |
| --- |
| （記載要領：研究に用いる配偶子及び作成したヒト受精胚の取扱状況として、研究に用いた配偶子の数量、作成したヒト受精胚の数量、作成したヒト受精胚の凍結保存の状況、ヒト受精胚の取扱期間を経過したときの廃棄の状況等を記載。）  （記載例）  　○○年○月、卵子提供者に対してインフォームド・コンセントを実施した後、提供機関において生殖補助医療目的で凍結保存していた卵子について研究目的での提供を受け保存した。精子についても、インフォームド・コンセントを実施した後、研究目的の提供を受け保存した。  　当該期間（×年×月×日～×年×月×日）においては、上記の卵子及び精子を使用してヒト受精胚を○個作成した。そのうち、△個については専用の保管庫において凍結保存し、残りの×個をインキュベーターで7日間培養して胚盤胞にして解析を行った。解析後のヒト受精胚（試料）はすべてオートクレーブで処理した後に廃棄した。 |

（６）事務担当者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事務担当者 | ふりがな |  |
| 氏名 |  |
| 職名 |  |
| 連絡先 | （記載要領：法人等の代表ではなく、実務担当者の連絡先を記載。）  （記載例）  〒×××-××××  ○○県○○市○－○  ＴＥＬ：××－××－××（直通）  ＭＡＩＬ：××＠××.jp |